親子ふれあい事業　親子ペア300組をご招待！

夜のすいぞくかん

福岡市PTA協議会では、親子のふれあいや交流を深めることを目的に、毎年「親子ふれあい事業」を実施しています。今年度は、10月9日（金）にマリンワールド海の中道を貸し切り、「夜のすいぞくかん」を開催しました。幻想的な雰囲気に包まれた夜の水族館で、親子の笑顔があふれるひとときとなりました。これからも、親子で過ごすかけがえのない時間を大切に、心に残る体験を届けていきます。







夜のすいぞくかんは
初めてでイルカショーを
親子で楽しめました

特別感もあり、
子どももいつもより
テンション高く
楽しそう！



イルカショーも
イワシショーも
とっても
ステキでした







貸切でゆっくり子どもと
会話を楽しみながらすごせて
良い時間になりました



恐竜に扮した
榊会長は子どもたち
から大人気！



ふよう

発行元
福岡市PTA協議会
広報委員会
福岡市中央区舞鶴
1丁目4番13号
福岡市舞鶴庁舎6階

発行責任者
福岡市PTA協議会
会長　榊 淳英

https://www.fukuokacity-pta.jp

印刷／ダイヤモンド秀巧社印刷㈱

1 親子ふれあい事業　2 会長あいさつ／新役員・理事紹介　3 定期総会／会長・担当副会長合同研修会
4 教育予算要望書提出／全市一斉PTA研修講座／「早寝・早起き・朝ごはん」講演会
5 指定都市PTA情報交換会 福岡市大会／日本PTA全国研究大会 奈良大会
6 PTAトライアングルミーティング　7 先生の学び応援プロジェクト
8 会長、今日なに作る？／４コマ漫画大募集！／事務局の片隅から／モニターアンケート／編集後記



会長、今日なに作る？

～父と娘をつなぐ～ 奇跡のローストビーフ

PTAでは、子どもたちのために走り回っている榊会長。そんな榊会長の意外な一面をのぞいてみませんか？

今回は『塩対応な思春期の娘が最後の一口まで無言で平らげる父と娘を繋ぐ奇跡のローストビーフ』のレシピをご紹介！ 忙しい日でも作りやすく、家族に喜ばれる一品です。

「ニンニク多めがポイント！」など、会長直伝のコツとともに、福岡市PTA協議会のInstagramで紹介しています。ぜひご家庭でもお試しください♪

レシピはこちら



大人のつながり、子どもの育ち

最近、「保護者が学校へ行く機会がずいぶん減った」という声を耳にすることがあります。

コロナ禍以降、学校行事の縮小やオンライン化が進みました。以前のように保護者同士が顔を合わせたり、先生と気軽に話したりする機会は少なくなっています。効率化された面もありますが、その一方で、子どもを支える大人同士のつながりが見えにくくなったようにも感じます。

子どもたちは、家族や先生、友達など、さまざまな人との関わりの中で成長していきます。そして、その成長を支えているのは、子ども同士の関係だけではなく、大人同士のつながりでもあります。

例えば、学校では元気に過ごしていても、家庭では「最近、朝なかなか起きられない」「友達の話をしなくなった」といった変化が見られることがあります。反対に、家庭では普段と変わらない様子でも、学校では友達との関係に悩んでいることもあります。そんなとき、学校と家庭が情報を共有することで、子どもが発する小さなサインに気付きやすくなります。

私自身、教員として勤務していた頃、保護者の方との何気ない会話から子どもへの理解が深まり、適切な支援につながった場面を数多く経験しました。子どもにとっても、家族や先生など身近な大人がつながりながら見守ってくれているという安心感は、大きな支えになるのではないでしょうか。

子どもは一人では育ちません。学校、家庭、地域など、多くの人とのつながりの中で成長していきます。大人同士が無理のない形でつながり、子どもの様子を伝え合うことは、子どもたちの安心につながります。

子どもを真ん中に置きながら、それぞれの立場で見守り、支え合うこと。そして、子どもたちが困ったときに頼れる人や相談できる人とのつながりを一つでも多く持てるよう、大人同士もつながり、その環境を整えていきたいものです。

事務局の片隅から

手描き 4コマ漫画 大募集！



２月号「ふよう」に掲載する４コマ漫画を募集します！ 学校の「あるある」や、思わずクスッと笑ってしまう出来事など、テーマは自由！ 子ども目線の「あるある」も、保護者目線の「あるある」も大歓迎♪ 親子でのご応募もお待ちしています！

- テ ー マ：学校生活・日常の出来事など（自由）
- 応募作品：手描きの４コマ漫画
  ※応募用紙に直接お描きください。
- 締　　切：令和９年１月７日（木）消印有効
- 提出方法：応募用紙を福岡市PTA協議会事務局へ郵送

応募用紙や詳細についてはコチラをご覧ください▶

150号 モニターアンケート

- 色やレイアウトが良くとても読みやすいと感じました。
- 「事務局の片隅から」が個人的に好きでした。
- 元プロ野球選手の和田さんの講演の記事が教育関係者ではない方で、新鮮でした。
- ３月発行の「ふよう」を卒業式の２～３日前までの納期に設定してほしい。

編集後記

初めて広報委員長を務め、手探り続きの毎日でしたが、皆様に支えていただき楽しく作成できました！ 子どもたちの輝く姿やPTAの温かい思いが、少しでも皆様に届いていれば嬉しいです！

広報委員長　有吉 大輔

広告協賛金は、子どもたちの健全育成や地域と学校をつなぐ取り組みのために活用されます。　広告掲載に関するお問い合わせ先　福岡市PTA協議会事務局　TEL:092-407-8010

変わらないために、変わる。

～知ることから始まる、これからのＰＴＡ～

2026(令和8)年度 福岡市ＰＴＡ協議会の会長を務めます、榊 淳英(サカキ　ジュンエイ)です。日頃より本協議会の活動に温かいご理解とご協力をいただいている皆様に、心より感謝申し上げます。

昨年度に続き、本協議会のスローガンは、「UP! PTA!～これからの未来を描くＰＴＡ～」です。子どもたちの未来を思い描きながら、私たち自身が、どう学校や教育と関わっていくのかという、未来志向の姿勢を示した言葉です。

そこで、大切にしたいテーマは、「知ること」です。

学校では今、どのような教育が行われ、先生方はどのような意図や想いで子どもたちを支えているのか。保護者は、子育てや仕事、日々の暮らしの中で、どのような願いや不安を抱えているのか。互いの立場や想いを「知ること」は、より良い関係を築くための大切な入口です。

知ることで、見え方が変わる。見え方が変わることで、言葉が変わる。そして、言葉が変わることで、対話が生まれる。

その対話の積み重ねが、理解や共感へとつながり、ＰＴＡを単なる「役割」ではなく、関わる意味や価値を感じられる「社会教育活動」として育てていくのだと考えています。ＰＴＡが大切にしてきたこの普遍的な価値を、今の時代に伝わる言葉と形に翻訳し、誰もがその価値を実感できる仕組みへとつなげていきます。

まずは、知ることから。そこから対話を重ね、これからのＰＴＡ、そして子どもたちの未来を一緒に描いていきましょう。今年度も「UP!ＰＴＡ!」を合言葉に、一歩ずつ、前のめりに。

福岡市ＰＴＡ協議会　会長　榊　淳英

◆令和8年度　役員・理事紹介



役員

会　長　榊　淳英(金武中)
副会長　勝野　晃(草ケ江小)
副会長　白川　義人(板付北小)
副会長　白水　陽介(三宅中)
副会長　築城　昌拓(堤丘小)
副会長　舟橋　直美(南福岡特支)
副会長　堀　円(香椎小)
副会長　堀　真奈子(花畑小)
副会長　吉田　聖子(西陵中)

校長会

小学校　杉原　賢太郎(東吉塚小)
中学校　下川　智紀(元岡中)
特別支援学校　平川　千佳(若久特支)

理事

【小学校代表者会】
片山　美穂(西区・姪北小)
瀬崎　順治(早良区・田村小)
藤村　紀文(城南区・別府小)
柿本　大一郎(南区・日佐小)
藤井　圭太郎(中央区・舞鶴小)
副島　大輔(博多区・東吉塚小)
宮路　享(東区・香椎浜小)

【中学校・特別支援学校代表者会】
木村　雅和(西区・姪浜中)
吉田　健太郎(早良区・金武中)
深水　美宏(城南区・城南中)
大曽根　賢治(南区・長丘中)
熊本　さよ(中央区・春吉中)
湯川　恭輔(博多区・吉塚中)
太田　陽一郎(東区・和白中)
立木　春香(若久特支)

【担当副会長代表者会】
熊谷　みく(西区・周船寺小)
大庭　遼平(早良区・脇山小)
松永　皓生(城南区・堤丘小)
村田　佳翼(南区・宮竹小)
福島　さとみ(中央区・春吉小)
花田　淳(博多区・千代小)
原　奈津美(東区・若宮小)
橋本　千佳(西区・壱岐中)
宮本　亜衣(早良区・原北中)
吉崎　みどり(城南区・城西中)
秋元　健太郎(南区・宮竹中)
伊藤　真弓(中央区・平尾中)
釘宮　祐子(博多区・東光中)
栗石　裕(東区・和白丘中)
赤間　江美(生の松原特支)

理事会
市PTA全体に関わる事項を協議決定しています



各委員長

教育問題　田中　秀明(姪浜小)
研修　淵上　伸吾(鶴田小)
広報　有吉　大輔(西長住小)
特別　松本　吉平(百道中)

特別委員会

◎その時々の重要な課題について協議
今年度はサポーター制度、会計実務の負担軽減・効率化、特別支援学級に関する理解促進と情報共有に関する事項について協議しています



広報委員会

◎PTAの活動や魅力を発信
◎広報紙「ふよう」の発行



研修委員会

◎学びを通してPTA活動を活性化
◎UP!PTA!啓発研修会の開催



教育問題委員会

◎子どもたちの教育環境を考えます
◎教育予算要望書の作成



定期総会

◎令和8年5月28日(木)　◎アクロス福岡 国際会議場

令和8年5月28日(木)、アクロス福岡 国際会議場にて対面形式で行いました。参加者および委任状を合わせて総会構成員数の3分の2に達し、総会が成立いたしました。

開会行事では、公務ご多用の中、多数のご来賓の皆様にご臨席いただき、主催者を代表して福岡市PTA協議会の榊淳英会長が挨拶を行いました。また、長年のPTA活動にご尽力いただいた団体・個人への各種表彰ならびに感謝状の贈呈や、優秀広報紙コンクールの表彰式も執り行われました。

総会では、令和7年度の事業報告や決算・会計監査報告(一般会計・保険特別会計・積立基金・九州ブロック研究大会福岡市大会等)、ならびに令和8年度の事業計画案、会計予算案、役員・監査案の全議案が審議され、すべて満場一致で承認されました。

令和8年度はスローガン「UP! PTA! ～これからの未来を描く～」のもと、学校・家庭・地域の協働を一層深めるとともに、小中学生親子を対象とした親子ふれあい事業「夜のすいぞくかん」ご招待や、次世代を育む「アントレブーストキャンプ」、教員研修を後押しする「先生の学び応援プロジェクト」など、時代に即した新たな取り組みも推進してまいります。

これにより、榊会長率いる新体制のもと、令和8年度の福岡市PTA協議会が力強くスタートいたしました。



会長・担当副会長合同研修会

◎令和8年7月11日(土)　◎天神ビル10号会議室

■演題：「UP! PTA! ～これからの未来を描くPTA～」　■講師：福岡市PTA協議会会長　榊 淳英 氏

講演が始まりすぐ楽しい話題と、自己紹介のカードゲームで皆さんの緊張もほぐれ、会場は和やかな雰囲気でした。

テーマは「PTAの可能性と価値を考える」。

まず「学力」とはなにか？という問いに、グループワークでは活発な意見が出ていました。勉強の出来だけではなく、自分の意思で判断しながら行動する、与えられる選択肢を吟味し意味付けする力。

「令和の日本型教育」は、自分の良さや可能性に気づき、他者を大切にしながら多様な人と協力し、変化の厳しい社会を生き抜く力を育てていく事であり、これからの子ども達には必要になってくる能力なのだと感じました。

思い通りにならない事に触れた時、気づき学ぶ力は環境によって作られるそうです。

今、保護者に求められているものは、学校教育の今を知り、子ども達が沢山の情報から正しいものを選択し、活用できるような環境を作ること。保護者にとっても学校にとってもPTAにとっても、目的や価値は同じ。

会員の減少やサポート体制の不足、次の担い手不足など、皆さん同じ悩みを持たれていました。「知らない、分からないものに人は心動かされない」という言葉を聞いて、せっかく良い活動をしているのに、知られない事で理解を得られないのは凄く残念な事だと感じました。PTA活動の目的、意義を深く知ってもらえれば、子ども達や学校のためのお手伝いの輪が少しずつでも広がるのではないかと思います。今後の周知方法などこれからの課題はたくさんありますが、まずは活動している私達が楽しむ事が大事で、研修会に参加したり、他校との交流の中で新しい発見や考え方に触れたりと、バージョンアップして行くことがこれからのPTAには必要だと感じました。







第81回 指定都市PTA情報交換会 福岡市大会

◎令和８年
９月10日(木)・11日(金)
◎アクロス福岡

UP！ PTA！ ～これからの未来（ミライ）を描くPTA ～

全国18の指定都市PTA協議会の皆様をお迎えし、盛会のうちに全日程を終えることができました。

本大会で私たちが大切にしたのは、「福岡市らしさ」を前面に出し、私たちの思いや姿勢を大会全体で表現することでした。

「UP！PTA！ これからの未来（ミライ）を描くPTA」を掲げ、講演や分科会、参加者同士の交流を通して、これからのPTAの意義と価値を共に考えました。会場に生まれた一体感や活発な対話からも、私たちのマインドを福岡市大会ならではの形で届けることができたと感じています。

本大会を通して、「学校に関わることは、社会に関わること」なのだと強く実感しました。そして、学校教育と社会をつなぎ、開かれた学校、開かれた教育を共につくることに、PTA の大切な価値があると改めて確認することができました。その関わりを、一人ひとりが自分事として捉え、主体的に意味付けていくこと。それこそが、これからの PTA 活動が目指す方向であり、私たちが全ての会員と共有したいベンチマークです。

１日目

●基調講演
「力を引き出すーどん底から個人と組織を甦らせるー」
講師：柳本　晶一　氏(元バレーボール全日本女子チーム監督)

１日目

〈分科会〉

●第１分科会「理念・本質」
PTAの意義と価値を問い直す～「何のために存在するのか」から、行動と仕組が決まる～

●第２分科会「関係・ネットワーク」
つながりを編み直すPTAネットワークデザイン～学校・家庭・行政を結ぶ“縦と横”のネットワークデザイン～

●第３分科会「規模・予算」
政令指定都市PTAのお金事情～各都市の特徴ある取り組みや予算の使い方～

●第４分科会「運営・持続性」
“続かない構造”をどうほどくか「協議会が捉える共通課題」～選考の在り方や人材育成と確保を成功させるポイント～

２日目

●記念講演「人工知能時代に求められる学びの姿」
講師：神野　元基　氏(学校法人東明館中・高等学校理事長兼校長)





第74回 日本PTA全国研究大会 奈良大会

◎令和８年８月21日(金)・22日(土)

１日目は「学校教育」分科会に参加し、「Playful Learning」や地域・企業・行政と連携したキャリア教育の実践を学びました。特に、「子どもたちのために何かをする」のではなく、「子どもたちと一緒に考える」という視点が印象に残りました。



２日目の全体会では、学校・家庭・地域・PTAが共通認識を持ち、子どもたちの学びや未来をともにつくることの大切さを学びました。

協賛広告
一般社団法人
Azure sky

全市一斉
PTA
研修講座

「保護者としての人権知識・人権感覚の向上のために～ミニ人権講座～」

■講師：福岡市教育委員会 人権・同和教育課
人権教育指導員　河北博子氏

「人権って何？」と子どもに聞かれたら、どう答えますか？ 人権とは、誰もが生まれながらに持つ「幸せに生きるために大切なもの」。講座では、差別的な言葉やSNSでの悪口、仲間外し、画像の拡散、ヤングケアラーや虐待など、子どもを取り巻く人権問題について学びました。最後に紹介された「子育て四訓」の「心は離さない」という言葉が印象的でした。子どもの話を聞き、一人の人として大切にすることが、人権を守る第一歩だと感じました。

こちらから視聴できます
https://youtu.be/rC1r17qb3T8

令和８年度「早寝・早起き・朝ごはん」

朝、起きられないこども達

～心とからだを育む豊かな睡眠～ YouTube配信

講演では、不登校の背景には精神的な要因だけでなく、睡眠や身体の不調も関係していることを学びました。睡眠は「メンタル・発達・健康」を支える重要な土台であり、睡眠を整えることが改善につながる場合もあるそうです。朝日を浴びる、朝食をとる、就寝前の明るい光を避けるなど、家庭でできる工夫も紹介されました。睡眠習慣を見直し、子どもたちの心と体を支えていきたいと感じました。





永光 信一郎 氏
福岡大学医学部
小児科学講座
主任教授

令和９年度 教育予算要望書を提出しました

令和８年７月28日（火）、教育委員会会議室で、本会会長から下川教育長へ令和９年度教育予算要望書を提出しました。

本年度は、各学校のPTA役員にとどまらず、多くの会員の皆様から、「学校運営全体について」「学校教育環境整備の充実について」「児童・生徒に関すること」「防犯・防災・安全面」の４項目についてアンケートを実施しました。

その結果、約4,200名の皆様から回答をいただき、複数回答を含めて約38,000件に及ぶ貴重なご意見・ご要望が寄せられました。

教育問題委員会では、寄せられたご意見・ご要望について、その重要性や必要性を慎重に検討・精査し、令和９年度教育予算要望書として取りまとめました。

特に委員会が重要であると考えた要望として、教員の業務範囲を超える課題に対応するためのスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなど専門家のさらなる配置拡充、女子トイレ個室内への生理用品の常設、民間支援機関との連携強化、不登校児童生徒の多様な学びを支えるためのフリースクールやオンライン学習等における出席扱い基準の明確化、さらには校内の死角をなくし犯罪抑止効果を高めるための防犯カメラの増設などを要望しました。

今後も、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる教育環境の実現に向けて、会員の皆様の声を教育行政へ届けてまいります。

ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



協賛広告
小・中学生総合保障制度ご案内［こども総合保険］
たくさんの安心で大切なお子さまの成長をサポートします
賠償補償
お友達にケガをさせる
自転車事故
身体の補償
通学中のケガ
日常生活中のケガ
育英費用補償
扶養者が事故で重度の後遺障害
詳しい補償内容をWebでCheck！
■制度に関するお問合せ先（取扱代理店）株式会社コーリン（福岡市PTA協議会 保障制度事務局）0120-228-553 受付時間／平日 午前9:00～午後5:00
〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目3-5 セレス薬院5F　https://www.pta-corin.com/
■引受保険会社（幹事会社）AIG損保（非幹事会社）東京海上日動、損保ジャパン、三井住友海上、CHUBB○この広告は「小中学生総合保障制度（こども総合保険）」の概要についてお伝えしています。ご加入の際は必ずパンフレット及び重要事項説明書をご覧ください。90-031(2027-08)

新規事業

先生の学び応援プロジェクト



福岡市PTA協議会では今年度、新たに「先生の学び応援プロジェクト」をスタートしました。

PTAは、保護者と教職員が共に語り合い、それぞれの立場から子どもたちの学びを支える組織です。これまで子どもや保護者を中心としてきた事業のあり方を見つめ直し、同じ会員である先生方の学びにも目を向けたい。そんな思いから、この事業が生まれました。

各教科の指導力向上、不登校対応やICT教育、特別支援教育、働き方改革など、先生方の自己研鑽につながる研修や研究活動に対し、上限５万円を助成します。今年度は、申請のあった学校へ９月２日･３日に助成金をお渡しました。

先生方の学びは、学校教育の充実と子どもたちの豊かな学びにつながります。福岡市PTA協議会では、全ての会員がPTAの価値を実感できる取り組みとして、今後も大切に育てていきます。



福岡中学校
校内研修における研究成果を
すべての生徒に波及させる
ためのICTを活用した手立て



飯原小学校
豊かな表現力を育む
児童の育成



城西中学校
保護者との信頼関係を
築くための対応力



福重小学校
校内テーマ授業研究
OKJ「教えて考える授業」
スタイルの指導力向上研修



東月隈小学校
NO BORDER
～音楽で国境を越えた僕がみつけた
愛と平和と『居場所』のハナシ～



赤坂小学校
全国小学校生活科・
総合的な学習教育　研究協議会
宮城・仙台市大会参加



美和台小学校
学級経営研修



長丘中学校
インクルーシブ教育やユニバーサル
デザインの考え方を生かした
教育活動を通して（UD）



今津特別支援学校
「感情に寄り添う支援」
～情緒障がいのある子どもの理解と
具体的なアプローチ～



西陵中学校
フレッシュパーソンセミナー



原中学校
人権教育研修会
LGBTQに関する研修



香椎東小学校
不登校支援研修



姪浜小学校
仮説実験授業研究会
体育科指導における新たな
視点と指導観のアップデート

協賛広告



福岡県・福岡市・北九州市　３会長による

PTAトライアングルミーティング

PTAの未来、３人で語ってみました！

「これからのPTAって、どんな姿がいいんだろう？」

そんなテーマを前に集まったのは、福岡県PTA連合会、北九州市PTA協議会、福岡市PTA協議会の３会長。少し緊張感のあるスタート……かと思いきや、話が進むにつれて冗談やツッコミも飛び交い、３人の本音トークが繰り広げられました。

まず語られたのは、時代に合ったPTAへのアップデート。昔からのやり方をそのまま続けるのではなく、「良いものは残し、今に合った形をみんなでつくっていく」。PTAが大切にしてきた「子どもたちのために」という思いは変えず、関わり方や伝え方を柔軟にしていく「変わらないために変えていく」。そのためにも、まずは「知ること」が大切だとの話がありました。

ICTを活用した情報共有やWeb総会、PTAショートドラマ、イベント事例の共有など、各組織のユニークな取り組みも紹介され、「それ、いいね！」「うちでもやりたい」と、組織を越えてアイデアが広がります。

そして話は「家庭･学校･地域のつながり」へ。

「僕たちがやっているのは、PTA活動じゃないんです。子どもたちが帰ってきたくなる“ふるさと”をつくるために頑張っているんです。」

子どもたちがいつかこのまちを離れても、ふとした時に「帰ってきたい」と思える場所をつくる。そのために家庭･学校･地域がつながり、人と人との関係を育てていくことも、PTAの大切な役割なのかもしれません。

次の世代に渡したいのは、ずっしり重たいバトンではなく、思わず受け取りたくなる「軽くて、キラキラしたバトン」。最後には「ギトギトかもしれない笑」なんて声も飛び出しました。

３組織がそれぞれの強みを持ち寄り、つながり、楽しみながら考えていく。その先に、これからのPTAの新しいカタチが見えてきそうです。

そんな明るい未来を感じるトライアングルミーティングとなりました。

こちらから視聴できます
https://youtu.be/2A5PE-aaTkg





協賛広告

福岡市立 少年自然の家　イベントのご案内

お申込みは各施設のホームページより♪

第二回せふり チャレンジクラブ
お正月遊び体験！
餅つきやコマ回しなど
楽しもう♪
対象：小４～中３
日程：12/5(土)～12/6(日)
定員：35名
応募締切：11月５日(木)

第三回せふり チャレンジクラブ
植物観察をしながら
せふりの春を感じよう。
対象：小４～中３
日程：3/20(土)～3/21(日)
定員：35名
応募開始：２月中旬頃

星と遊ぼう会
天文台や望遠鏡で
星空の観察。
クラフト体験も♪
対象：小中学生とその家族
日程：11/21(土)、3/27(土)
※雨天・曇天時はクラフト・
星の話のみの実施

手作りお正月キャンプ
みんなで
作って、遊んで、食べて、
ひと足早くお正月気分♪
対象：小４～中３
日程：12/19(土)～12/20(日)
1泊2日
定員：30名
応募締切：11月19日(木)12時

第４回 ファミリーキャンプ
家族みんなでアウトドア！
自然の中で
絆を深めませんか？
対象：小中学生とその家族
日程：2/20(土)～2/21(日)
1泊2日
定員：15家族
応募開始：12月中旬頃

福岡市立背振少年自然の家
TEL 092-804-6771（9:00～17:00）
HP　Instagram

福岡市立海の中道青少年海の家
TEL 092-603-2700（9:00～17:00）
HP　Instagram

指定管理者：あゆみらい福岡市自然の家共同事業体　代表団体：麻生教育サービス株式会社